

(C) Copyright CANVASs Co., Ltd.

=====

【ソフト名】 SST G1Pro アップデートインストーラ

【対象製品】 SST G1 Pro 日本語版 / 英語版

【登録名】 SST G1 Pro Ver.3.1.12

【アプリケーション名】 setup.exe

【著作権者】 株式会社カンバス

【動作環境】 Microsoft Windows 8.1 / 10 / 日本語版 / 英語版

【配布条件】 1) ダウンロードしたファイルの再配布を禁止します。  
2) 他のメディアへの一切の転載を禁止します。

=====

<Ver.3.1.12> 2020.11

## 本バージョンアップによる変更内容

- 1) Ver1.1.39 以下をご利用の方へ：アップデート前に必ずお読みください
- 2) 機能追加・変更
  - IMSC1.1 対応エクスポートオプション（新搭載） ※有償オプション
- 3) 機能修正
- 4) アップデート手順（Ver3.1.1 未満からのアップデート）
- 5) アップデート手順（Ver3.1.1 以上からのアップデート）
- 6) 再インストール時のチケットに関する注意点
- 7) 再インストール後にショートカットキー等の設定を引き継ぐための注意点

※本バージョンより動作保証 OS が Windows8.1 以上となりました。

## 1) Ver1.1.39 以下をご利用の方へ：アップデート前に必ずお読みください

※Ver3.1.1 以上をご利用いただいている方は読み飛ばしてください。

### ■アップデート時に出るメッセージについて

Ver1.1.39 以下からアップデートする際は、すでにインストールされている SSTG1Pro をいったんアンインストールする手順が実行されます。

アップデータ (setup.exe) を実行すると「**SSTG1 Pro がインストールされています。アンインストールを開始してよろしいですか？**」とメッセージが出ますので、[はい]を選択し、アンインストールを開始してください。そのまま手順通り進めると、アップデートが完了します。

なお、ここでアンインストールを実行しても、お客様が設定されたユーザー設定・フォーマット情報・ショートカットキー設定などが消えることはありません。

詳細な手順は **4) アップデート手順 (Ver3.1.1 未満からのアップデートの場合)** をご覧ください。

※他のライセンスも所持されている場合、所持しているすべてのライセンスにチェックを入れてください。別々にアップデートはできません。

## 2) 機能追加・変更

### ●Export IMSC1.1(TTML2) ※有償オプション

-W3C 仕様準拠の IMSC1.1(TTML Profiles for Internet Media Subtitles and Captions 1.1)のエキスポートオプションを追加しました。Netflix 社の仕様に準拠した IMSC1.1 のエキスポートも可能です。



<出力タイプ>

Original : W3C 仕様準拠で出力します。

Netflix : Netflix 社の仕様準拠で出力します。

### 【Original / Netflix 共通】

sdb ファイルに設定可能な項目のうち、下記については IMSC1.1 の仕様上、設定項目が存在しないため、エキスポートしたファイルには反映されません。

#### IMSC1.1 ファイルに反映されない項目

- ・カーニング・レディング
- ・フォントの幅
- ・ルビのサイズ、幅、エッジサイズ、「斜体を本文に合わせて移動」設定
- ・「半角スペースの値を半分にする」設定
- ・行配置を決定するのに認識されない文字
- ・上揃え
- ・「ルビをベースライン内に収める」設定
- ・word 形式の縦字幕
- ・ベースラインの値
- ・フェードイン・アウト →IMSC1.1 の仕様上、設定項目は存在しますが、SSTG1Pro からエキスポートしたファイルには反映されません。

## 【Netflix のみ】

NETFLIX 社の IMSC1.1 の仕様では、W3C の IMSC1.1 の仕様で定義可能な項目のうち、一部はサポート対象外となります。このため、以下の項目は通常の IMSC1.1 エクスポート機能を使用すれば反映されますが、NETFLIX 用 IMSC1.1 では反映されません。

### NETFLIX 用 IMSC1.1 ファイルに反映されない項目

- ・フォントの種類・サイズ・色
- ・エッジの種類・サイズ・色
- ・ルビの配置
- ・ルビのレディング情報
- ・マスク(座布団)の情報
- ・右から左に読む
- ・縦字幕の際に、左から右へ改行

今後 Netflix 社の仕様変更により、上記「反映されない項目」は変わる可能性があります。

### 3) 機能修正

縦字幕で、促音（小さい『っ』）、拗音（小さい『ゃ』『ゅ』『ょ』など）が1行目に入った字幕において、前の文字との間隔が詰められない問題を修正しました。

本修正は、Ver3.1.8において対象の字幕で横にずれる問題を修正した際に発生した問題の修正になります。

#### < 注意 >

以下のエクスポートオプションをご利用時に上記に該当した字幕があると、過去のバージョンで出力した場合と本バージョンで出力した場合とで、下記のような差異が出ますのでご注意ください。

#### 【1】

過去バージョンで出力した xml や txt 等と、本バージョンで出力した xml や txt 等の位置の座標数値が異なって出力されることがあります。一部の字幕だけを出した場合でも、xml や txt も差し替えになる場合があるのでご注意ください。

#### 基本機能

- ・ Adobe Encore
- ・ DVD Studio Pro

#### 有償オプション機能

- ・ Blu-ray SONIC Scenarist Ver4.3
- ・ Blu-ray Panasonic
- ・ CANVASs Open Subtitle file format / Canopus EDIUS Pro 4.5
- ・ CineCanvas DLP Cinema XML
- ・ Digital Cinema Distribution Master Subtitle (SMPTE)

#### 【2】

過去バージョンで出力した tif や png と本バージョンで出力した tif や png とでは、位置がわずかにズれることにご注意ください。（本バージョンで出力した方が正しい位置です。）

#### 有償オプション機能

- ・ DVD Sonic Scenarist
- ・ DVD Panasonic
- ・ AAF

－波形ウィンドウ上のカーソル位置と、字幕ウィンドウ上のフォーカスが一致していないことがある問題を修正しました。

－字幕ウィンドウ/台本ウィンドウのフォントをメイリオまたは Meiryo UI に設定した際、文字のサイズが本来設定したサイズより小さく表示される問題を修正しました。

－文字数インジケータの「過剰」文字数と最終チェックの「1秒あたりの文字数制限(過剰)」のチェック結果が一致しないことがある問題を修正しました。

#### ●WebVTT エクスポート

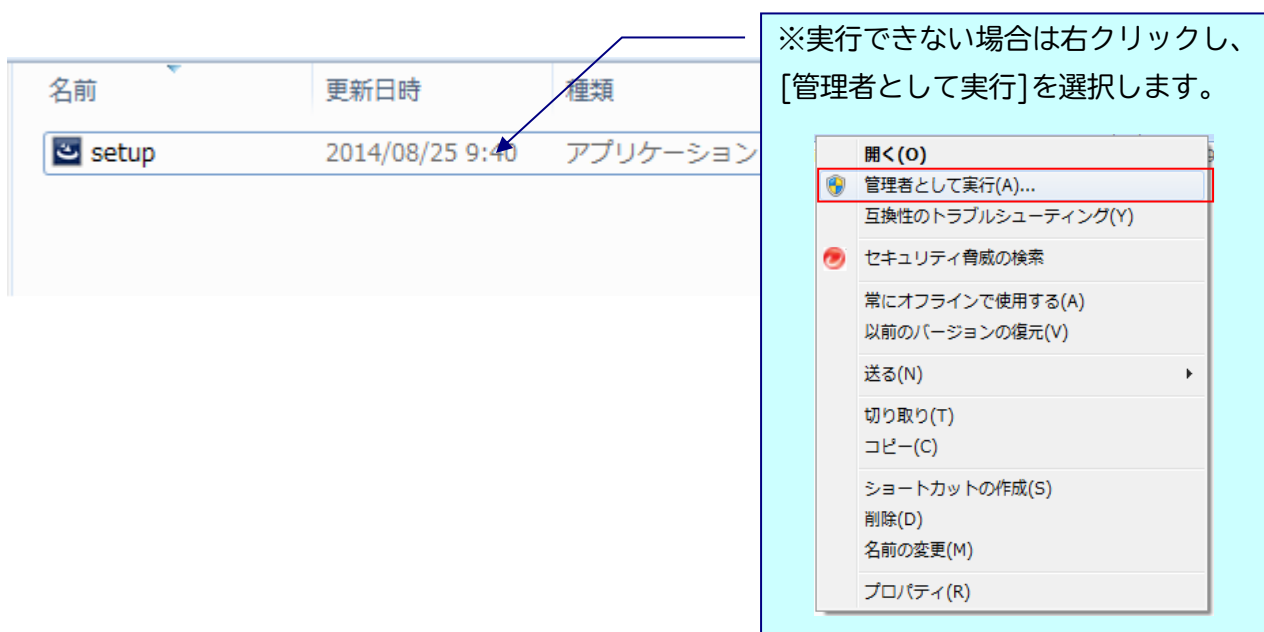
詳細設定タブにおいて、「タイムコード変換」を「タイムコードの時／分／秒を維持する」に指定して出力した際、タイムコードのミリ秒の前の区切り記号が本来はピリオド(.)で出力される場所、カンマ(,)で出力されていた問題を修正しました。

## 4) アップデート手順 (Ver3.1.1 未満からのアップデート)

⚠ アップデートする時は、dongleをさし込まないでください！

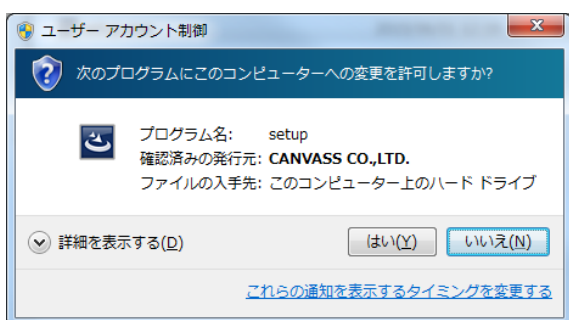
⚠ Ver3.1.1 以上からのアップデートの場合は5) をご覧ください

1. ダウンロードしたファイルを**解凍**または**展開**し、01\_[ソフト名]フォルダ内にある[setup (.exe) ] をダブルクリックします。



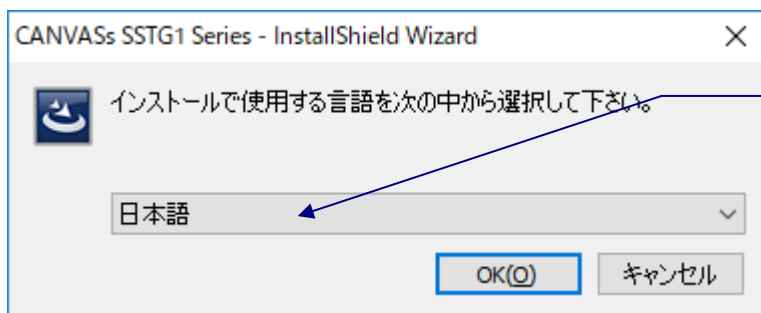
※この時、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。

表示された場合は、[はい]をクリックし次へ進んでください。



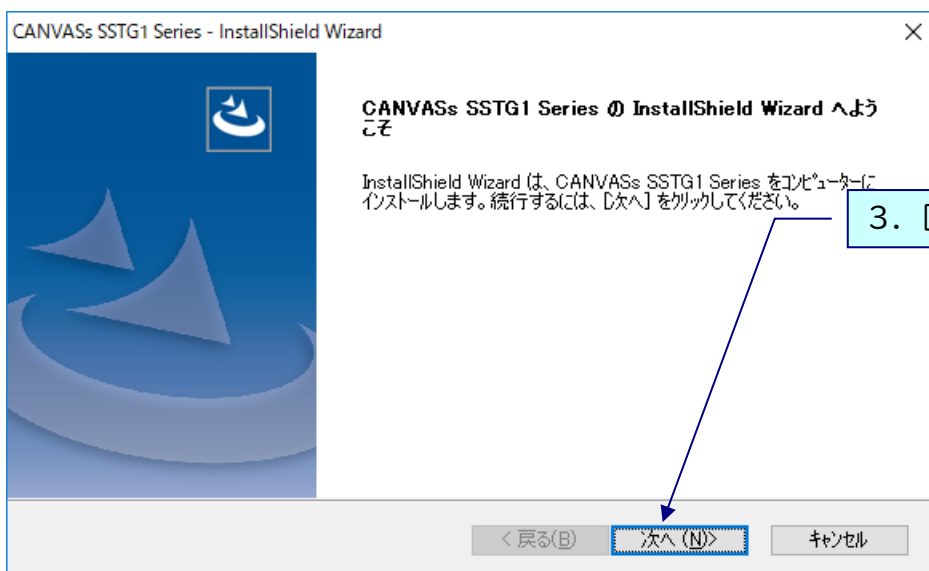
※黒い画面が出たのち、以下の画面がすぐに出ない場合があります。

操作を行わず、画面が出るまでしばらくお待ちください。

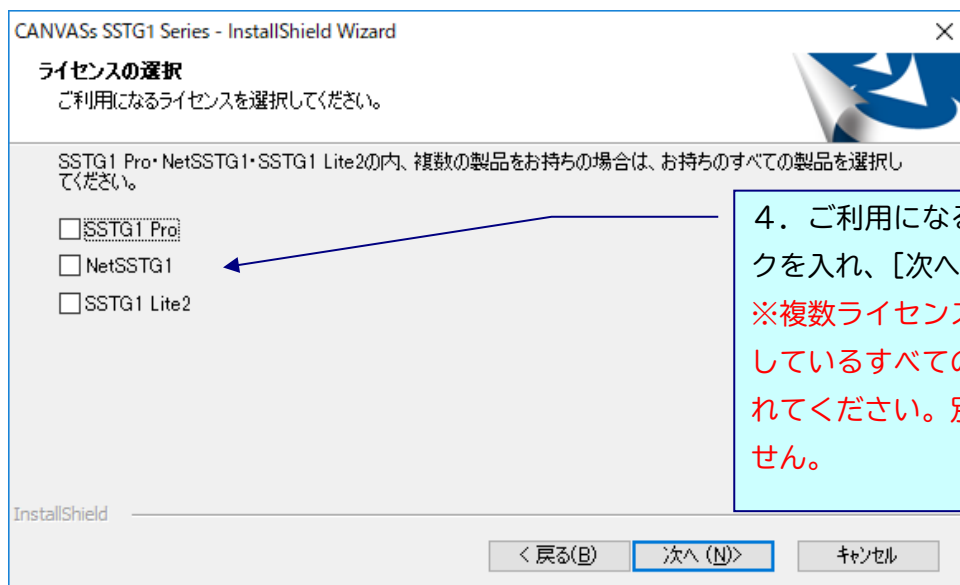


2. プルダウンから言語を選択し、[OK]をクリックします。

※以下は「日本語」を選択した場合の画面ですが、内容は英語の場合も同様です。

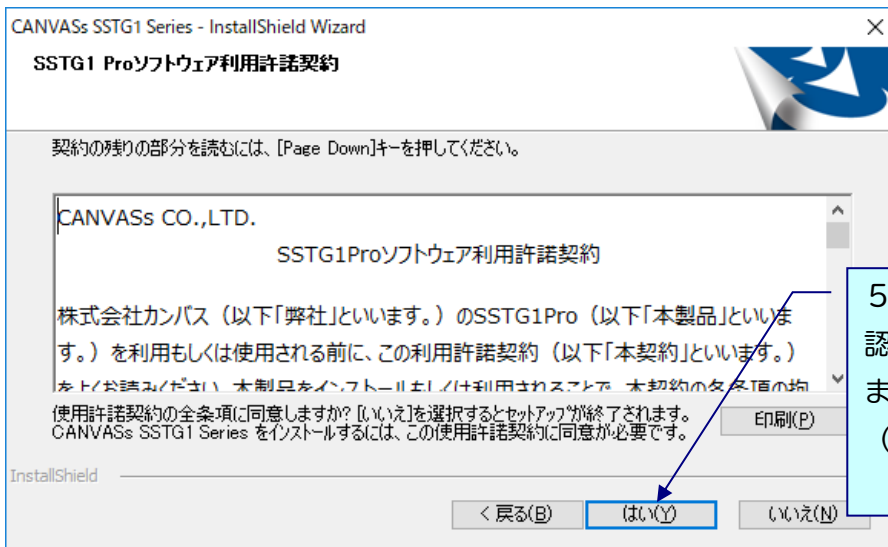


3. [次へ]をクリックします。



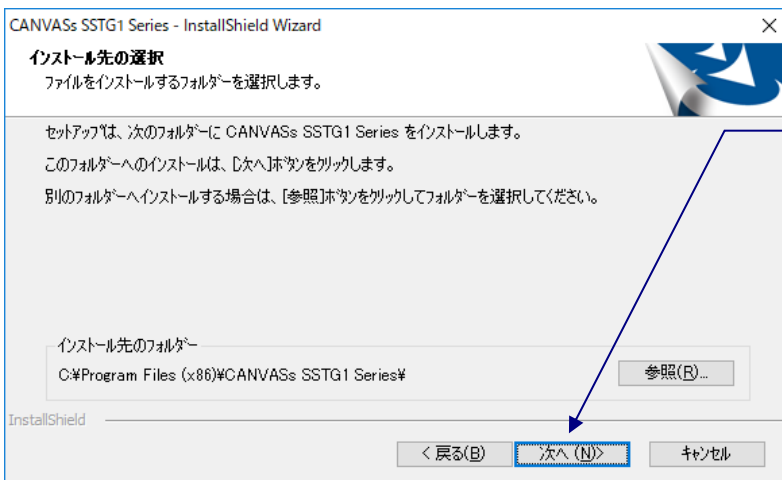
4. ご利用になるライセンスに正しくチェックを入れ、[次へ]をクリックします。  
※複数ライセンス所持されている場合、所持しているすべてのライセンスにチェックを入れてください。別々にアップデートはできません。





5. [利用許諾契約]の内容をご確認いただき、[はい]をクリックします。  
(画像は SSTG1Pro の場合)

**!** 4で複数ライセンス選択していた場合、各ライセンスの利用許諾契約が表示されます。

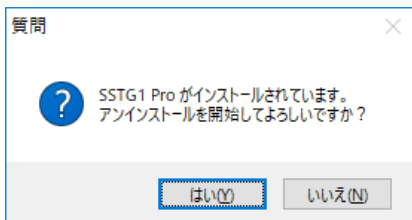


6. [次へ]をクリックします。

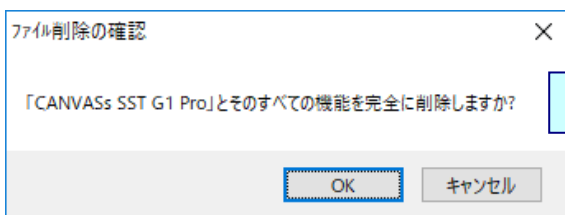
**!** アップデートの場合

下記のメッセージが出ますので[はい]をクリックし、アンインストールを実行してください。

※フォーマット情報、ショートカットキー設定などは消去されません。

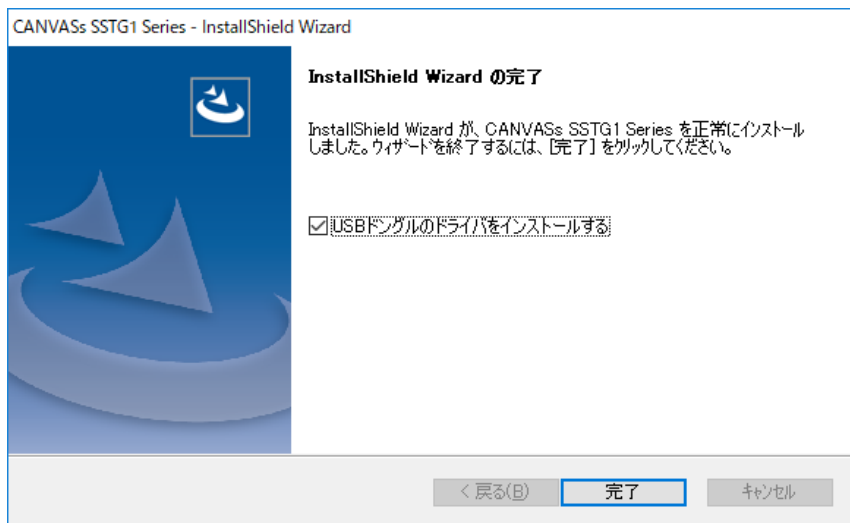


[はい]をクリック



[OK]をクリック

7. SSTG1Series のインストールが完了すると、下記画面が表示されます。




「USB ドングルのドライバをインストールする」の**チェックを外し**、[完了]をクリックしてインストールを終了してください。

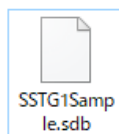
インストール終了後は、必ず PC を再起動してください。

※Ver3.1.1 から、プログラムの名前が一部で「SSTG1 Series」と表示されます。

ソフトをアンインストールする際は、「CANVASs SSTG1 Series」を選択してください。

また、[ヘルプ]—[バージョン情報]に表示されるプログラム名も「CANVASs SSTG1 Series」となりました。お問い合わせの際は、こちらのプログラム名とバージョン情報をお知らせください。

 アップデート後に sdb ファイルのアイコンが白くなってしまう場合



アップデート後、sdb ファイルのアイコンが白くなってしまった場合は、下記の方法でプログラムの関連付けを行ってください。

### 【方法1】

白いアイコンをダブルクリックすると、「このファイルを開く方法を選んでください」とプログラムの選択画面が表示されます。その中に「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択し、「常にこのアプリを使って、sdb ファイルを開く」にチェックを入れた状態で [OK] をクリックしてください。

## 【方法2】

方法1でプログラムの選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は、白いアイコンの sdb ファイルを右クリック→プロパティを開いてください。

①[全般]タブの「プログラム」の[変更]をクリック

②「このファイルを開く方法を選んでください」とプログラムの選択画面が表示されます。その中に「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択し、「常にこのアプリを使って.sdb ファイルを開く」にチェックを入れた状態で[OK]をクリックしてください。

③②にて選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は「その他のアプリ」をクリックしてください。「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択してください。

④③にて選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は「このPCで別のアプリを探す」をクリックしてください。

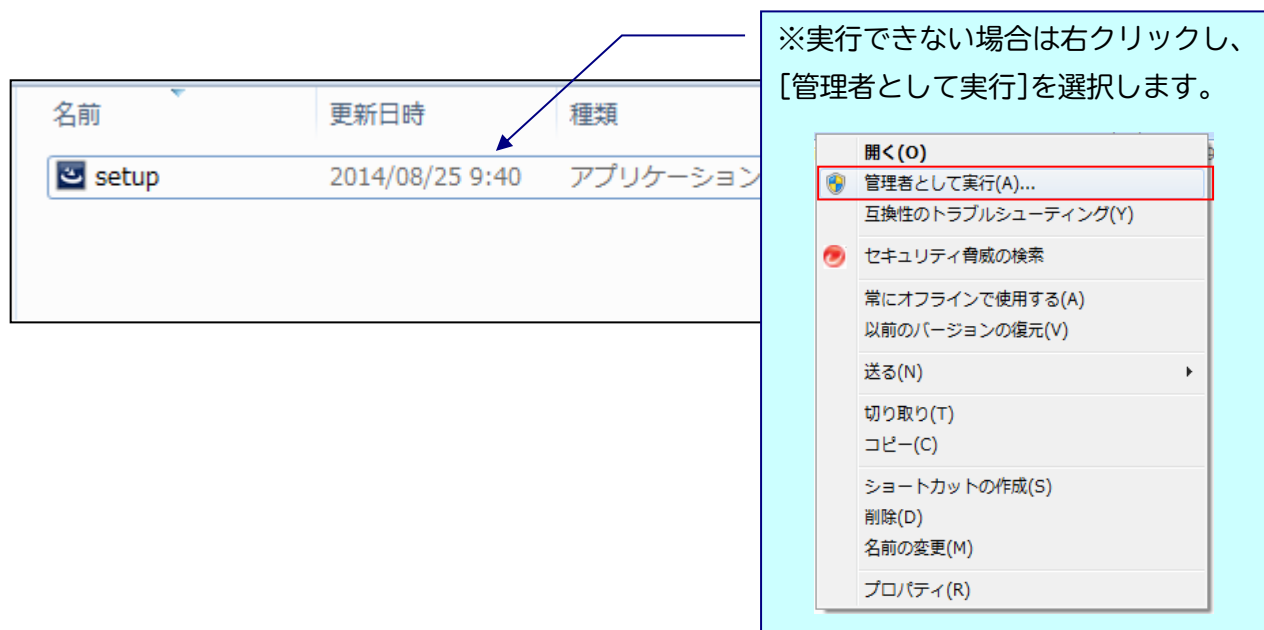
⑤Cドライブ配下の[Program Files (x86)]-[CANVASs SSTG1 Series]フォルダを開きます。

⑥「SSTG1Unified.exe」を選択し[開く]をクリックしてください。

## 5) アップデート手順 (Ver3.1.1 以上からのアップデート)

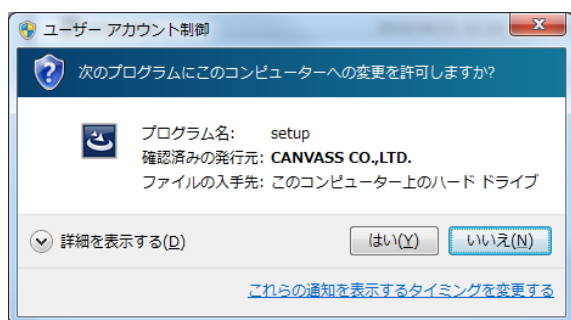
 アップデートする時は、dongleをさし込まないでください！

ダウンロードしたファイルを**解凍**または**展開**し、フォルダ内にある[setup (.exe)]をダブルクリックします。



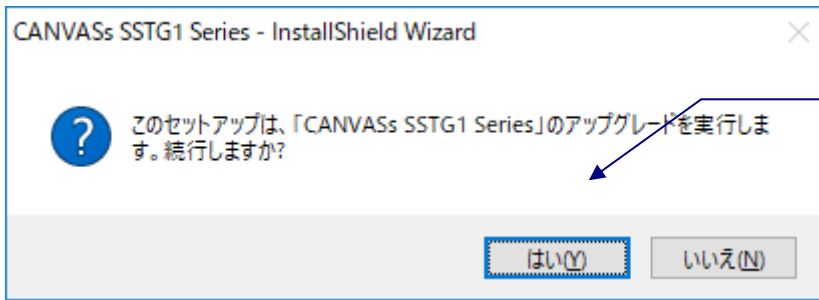
※この時、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。

表示された場合は、[はい]をクリックし次へ進んでください。

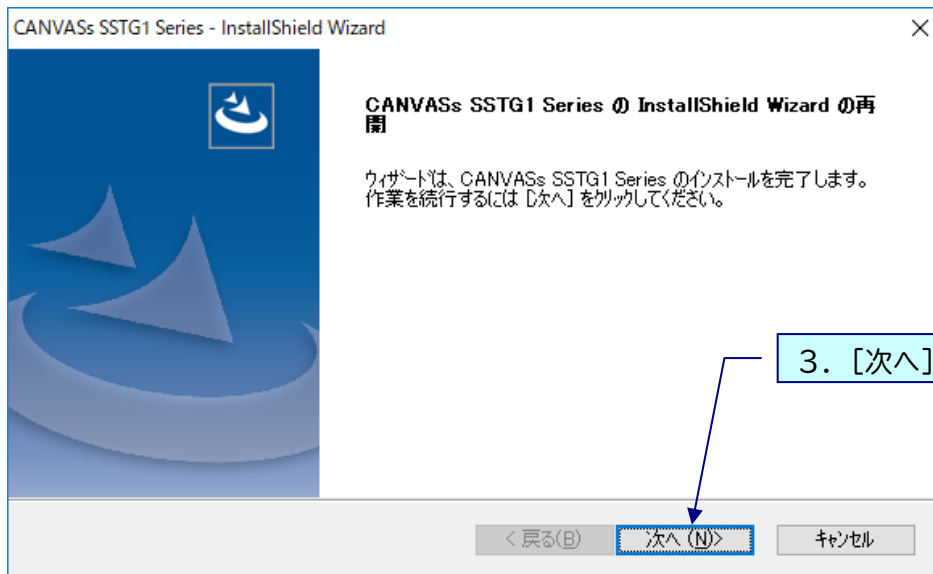


※黒い画面が出たのち、以下の画面がすぐに出ない場合があります。

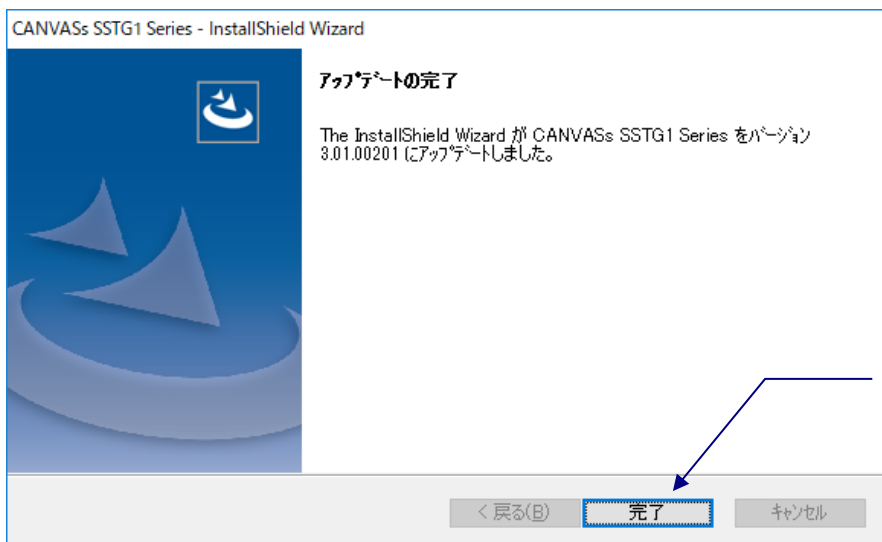
操作を行わず、画面が出るまでしばらくお待ちください。



2. [はい]をクリックします。



3. [次へ]をクリックします。



4. [完了]をクリックします。

**⚠ アップデート完了後は起動前に必ずパソコンの再起動を行ってください。**

## 6) アンインストールからの再インストール時のチケットに関する注意点

【認証版 SSTG1Pro をご利用のお客様へ】

SSTG1Pro 使用中の PC で、いったんアンインストール後に再度インストールして起動すると、認証画面が表示されることがあります。

このとき、現在利用中のチケットとは別に未使用のチケット（ストック）があると、現在のチケットが有効中であっても、ストックのチケットが使用開始されます。

チケットのストックがある状態ではアンインストール→再インストールを行わないよう、くれぐれもご注意ください。

※アンインストールを手動で行わない通常のアップデートであれば問題ありません。

※本件はバージョンに関係なく発生します。本バージョンをお使いでない場合もご注意ください。

## 7) アンインストールからの再インストール後に

### ショートカットキー等の設定を引き継ぐための注意点

Ver. 3.1.2 にて、アンインストール後に再度インストールした場合、アンインストール前にお客様が設定されたユーザー設定やショートカットキー設定が残るよう改修しましたが、Windows の機能強化により、アンインストール時にこれらの設定がリセットされ、初期状態に戻ってしまう場合があることが分かりました。

アンインストールからの再インストール後に設定を確実に引き継ぐには、下記手順を行ってください。

※アンインストールを手動で行わない通常のアップデートであれば問題ありません。

※本件はバージョンに関係なく発生します。本バージョンをお使いでない場合もご注意ください。

#### ■Ver3.1.1 以上をご利用の場合

ショートカットキー設定画面からエクスポートし、再インストール後、同画面から設定ファイルをインポートしてください。

※ユーザー設定、フォーマット設定、最終チェック項目フィルタ、最終チェックのチェックワードリストなど、あらかじめリストに保存してあるものは設定が消えることはありません。

#### ■Ver3.1.1 未満をご利用の場合

ユーザー設定、ショートカットキー設定を各画面からエクスポートし、再インストール後、同画面から設定ファイルをインポートしてください。

※フォーマット設定、最終チェックのチェックワードリストなど、あらかじめリストに保存してあるものは設定が消えることはありません。